



THE Y'S MEN'S CLUB OF

# KYOTO PALACE

07  
2023

強調月間 KICK-OFF PR

## 心を求めて例会に到り 境を越えて例会を去る

The service club of the YMCA Affiliated with the international association of Y's Men's clubs  
"To acknowledge the duty that accompanies every right"



今月の聖句 コリントの信徒への手紙二 4章16節

だから、わたしたちは落胆しません。たとえわたしたちの「外なる人」は衰えていくとしても、わたしたちの「内なる人」は日々新たにされていきます。



continue to ask

## 継続的な発信

### やるからには楽しもう

第53期 京都パレスワイズメンズクラブ会長

### 安原 弘治

京都パレスワイズメンズクラブ会長  
安原 弘治

「継続的な発信」

"continue to ask"

「やるからには楽しもう」

国際会長〔IP〕

Ulrik Lauridsen (Denmark)

「輝かそう、あなたの光を」

"Let your Light Shine"

「良いコミュニケーションは、  
全ての協力関係の基礎である」

"Good Communication Is the  
Cornerstone for All  
Cooperation"

アジア太平洋地域会長〔AP〕

利根川 恵子 (東日本区 川越)

「変革のための光となろう」

"Be the light for change"

「親睦を通じて輝き、力を得よう」

"Shine and empower through  
fellowship"

西日本区理事〔RD〕

深谷 聡 (名古屋)

「未来に灯そう (ともそう)

希望の光り」

"Let's illuminate the light of  
hope for the future"

「互いに認め合おう 世界の友と」

"Let's recognize each other  
with our friends from all  
over the world"

京都部部长〔DG〕

武村 松一 (京都ウイング)

「仲間を増やそう」

"Make more friends"

会 長 安原 弘 治

副 会 長 大野バージニア

副 会 長 服 部 洋 典

書 記 小 林 千 春

書 記 橋 本 尚 史

会 計 爲 國 光 俊

会 計 米 増 貴 雄

今まさに、53期のスタートに向けて尽力している真っ最中！

自分のやりたいこと、組織のリーダーとしての考え方や発言などなど・・・

数え上げたらキリが無いのですが三役・役員・メンバーから助言をいただいて何とか一歩ずつ前に進んでいます。

面白いもので、おぼろげだった言葉が自分の言葉になっていく事を実感し、各委員会の事業も一緒に悩みながら徐々に固まってきている段階です。

役が人を育てると言いますが、まさにパレスクラブで自己研鑽を実践している最中です。そんな中で、皆さんに発信したいのは、『53期はEMC活動に重心を置く』という事です。今に至って明確なやり方を模索はしている所ではありますが、僕なりの答えを出して発信します。

そしてメンバー数80人達成を目標に掲げます。

しかしEMCは会長・三役・EMC委員会だけで達成できるものではありません。

目標到達には全メンバーが意志を持たなければ難しいと思っています。

全てのメンバーが人を呼ぶという事は難しいかもしれませんが、ゲストを呼んだメンバーに対してのサポートや二次会の呼び掛け、もっと言えば例会に積極的に参加していただきゲストとコミュニケーションをとってもらえる事がとても意味のあることだと考えています。

EMCの充実は全ての委員会や例会の充実にもつながると確信しています。

その逆も然りで、各委員会の活発な活動によって人を惹きつける魅力的なクラブにもなれます。各委員会も積極的に新しい事業を盛り上げてもらいたいと思います。

元々ある、質の高い例会や新しい事業を積み重ねた52年の歴史の上に53期が少しでも貢献できるような活動が出来ればと考えています。

パレスクラブはベテランメンバーと新人メンバーとが垣根無く一丸になれる素晴らしいクラブです。

このクラブだから達成できる目標だと思っています。

みなさん積極的にパレスを楽しみ、その輪を広げていきましょう！

### 例 会 出 席

在籍クラブ会員数	57名	6月第一例会	6月第二例会
担当主事	1名	メンバー	17名
パレス功労会員数	2名	メンバー	42名
パレス維持会員数	2名	メネット	0名
月間MU総数	0名	メネット	1名
月間出席者数	42名	コメット	0名
月間出席率	73.7%	コメット	0名
		ゲスト	0名
		ゲスト	0名
		ビジター	0名
		ビジター	0名
		スピーカー	0名
		スピーカー	0名

### ニコニコ / ファンド

ニコニコ6月第一例会	0円
ニコニコ6月第二例会	7,000円
累計	244,190円
ファンド収益	91,905円
累計	1,387,800円
電気ファンド6月	2,788円
累計	113,114円

<https://kyoto-palace.net>  
Bulletin 2023.07.01発行  
第53巻 第1号 通巻609号  
CHARTERED 1971

コロナウイルスの行動制限もやっと落ち着いてきた2023年6月10日～11日。ワイズメンズクラブ国際協会西日本区の区大会が火の国熊本に於いて盛大に執り行われました。

会場は震災以降新たに建て直された熊本城ホール、大変立派で大きな建物で中に入ってから迷子になるくらいの会場でした。立派な舞台と客席に圧倒されながら会場内に入るとオープニングスピーチが始まりました。ふるさと元気こども食堂代表の宮津航一氏、NPOトナリビト代表の山下祈恵氏、認定NPO法人ロシナンテス理事長の川原尚行氏のスピーチからスタートです。前後左右には見慣れた顔のワイズメンが懐かしく並ばれた中、13:10リージョン旗の入場から厳かに第26回西日本区大会開会式が始まりました。バナーセレモニーはいつものように中部金沢クラブからびわこ部、京都部の2クラブ目が我が京都パレスクラブの今期会長、古川安雄会長が緊張気味にそして誇らしげにステージ中央へ進

まれました。そして、開会宣言・開会点鐘が田上理事より行なわれました。来賓祝辞では熊本市市長大西一史氏、日本YMCA同盟総理事山口努氏、今回はアジア太平洋地域会長のチャーミング・シェン氏が来日参加頂きました。東日本区理事佐藤重良、西日本区理事田上正氏の順で挨拶がおこなわれました。記念講演では、認定NPO法人ロシナンテス理事長の川原尚行氏より「スーダンに再び笑顔を！～いま、私たちに出来ること～」と題して興味深いお話を聞かせていただきました。二部の懇親会では吹奏楽団「響」の軽やかな演奏から始まりサプライズでは、くまもん登場！ステージを右へ左への大騒ぎ、会場は大いに盛り上がりました。アピールタイムでは、ラオスにYMC Aをとのアピールも無事に終わり閉会となりました。6月11日(2日目)8:30より早天礼拝は、西日本区チャプレンの立野泰博牧師先生のお説教で行われました。9:30からは、各事業報告、表彰、そして理事引継式、事業主任、各部部长の



引継式の順で行われました。次期、大森EMC主任の誕生です。来期一年、西日本区EMC主任としてのお役目、よろしくお祈りします。そして来年の西日本区大会で無事に主任バッジを引き継ぎますようにお祈りします。西日本区参加総勢633名(主催者発表)京都パレスクラブ17名、参加のみなさんお疲れさまでした。

会長挨拶後、三役・各事業委員長に感謝状や記念品の贈呈がありその後、西日本区大会での獲得した数々のアワードも披露されました(山本広報委員長、広報優秀賞おめでとうございます!)

乾杯の発声は安原53期会長から。食事は何かな?と思っていたら、なんと古川会長はじめ三役の皆さんがラガーマンとなり、会長大好物のカレーを各メンバー席へ。盛り上がりしました!

1年の振り返り動画を全員で鑑賞したあとは表彰の時間。200%達成賞に続き西日本区LD委員として活躍されている藤松ワイズ、アジア太平洋地域ASD-STEP/i-GO主任の森田ワイズが表彰されました。優秀ワイズメン賞として、山本ワイズ、若林ワイズが受賞しました。最優秀新人ワイズメン賞は橋本ワイズ、最優秀ワイズメン賞は米増ワイズの受賞となりました!

会長交代式、三役交代式もつつがなく行われました、グロウリーハレルヤもコロナ禍以来の復活となりました。古川52期会長、1年間本当にお疲れ様でした!



### 最優秀ワイズメンを受賞して

米増 貴雄

パレスクラブに入会して6年目で、初め最優秀賞を頂きました。

交流委員長としてとても記憶に残っていることは、100万ドルの夜景を見渡せる会場で行った、DBC交流会です。入会10年未満メンバー紹介から始まり、5分で座席移動してのトークタイム、過去の写真を見ながらのエピソードトークなどを企画し、ご参加いただいた方々から「良かった」と言ってもらえた事です。交流委員会メンバーの皆様、ご協力いただきましたメンバーの皆様、本当にありがとうございました。最後にfriendshipメールの継続運用を、何卒よろしくお願い致します。初の委員長として挑んだ今期ですが、ある程度好き勝手させていただきました。1年間ありがとうございました。



### 最優秀新人ワイズメン受賞の喜び

橋本 尚史

この度、最優秀新人ワイズメン賞を受賞させて頂き、大変光栄に思っております。

思い出せば、単に【パレスクラブ】というよりも【TEAMパレス!!】という優しく・温かい雰囲気惹かれてその場で、入会を決心した事を覚えています。

この賞を頂いたのは、その様な皆様の温かいサポートとご指導があったのだと思いますので、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。この受賞を励みに、今後は自身がその意識を持ち、より質を高め、より多くの人々の笑顔に繋がるよう、今後も一層の奉仕活動に取り組みワイズメンズクラブの一員として責任を果たしてまいります。

このような機会を与えていただき、有難う御座いました。



## 副会長 大野 バージニア

52年の歴史を積み重ねてきたパレスクラブ。53期に入りまして、今年も伝統を守りながら革新の気持ちを持ち続けることで、パレスクラブは今まで以上のパワーのあるグループとして続いていくと思っています。「YMCAをラオスにつくる」。この大きな事業は全国のワイメンズクラブの皆様の力を合わせることでより早く目標の達成に近づけることができると信じています。みなさま、一年間どうぞよろしくお願い致します。一緒にパレスを楽しみましょう。



## 副会長 服部 洋典

副会長を拝命しました服部です。今期の副会長目標として、「組織体制による運営」を目指して頑張ろうと思っております。会社もクラブも同じで、安原会長のトップダウンでクラブが動いていく運営。各セクションでの議論を行ない、各メンバーが権利と責任を認識して活躍し、クラブ全体を活性化していく。このような思案をしております。これまで、書記、会計と三役をやらせて頂きましたが、副会長は今まで以上に視野を広げないとダメだと、改めて認識しております。安原会長を、そしてクラブを盛上げていけるよう頑張りたいと思っておりますので、1年間、どうぞよろしくお願い致します。



## 書記 小林 千春

会長期が終わっても、周年委員長を拝命したりで相変わらずクラブごとに関わるが多かったのですが、実は三役をするのは13年ぶりで、今昔の感が満載です。そして、後輩の会長期の三役をするのが初めてで、距離感に戸惑っています。正味の話、元会長の皆さんならご存じのとおり、どこをどうすればクラブごとが上手く回るのか大体把握できるのですが、それを言い過ぎると「小林会長期」に逆戻りしますし、とはいえ口を噤んでいたなら三役としての役割を全うできずで、自分の立ち位置を試行錯誤中です。安原会長をお支えし、安原会長カラーを押し出していけるよう尽力して参ります。メンバーの皆さんも、安原会長をよろしく願いいたします。



## 書記 橋本 尚史

53期書記を拝命いたしました橋本尚史です。パレスクラブに入会して丁度1年が経ちましたが、クラブ運営・活動などが十分に把握出来ていない…と、不安を抱えての初めての準備三役会に出席。皆さんが議案等を真剣に検討されている様を見て、未熟者で力不足どころか足枷になってしまうのでは…と億劫になったのを覚えています。パレスクラブの経験からの話だけではなく、深い想いがあるからこそ検討を重ね、より良い期、そして何よりも次期、更には次々期そしてその先までも視野に入れ議論を重ねられている事に重責を感じながらもワイズメンズクラブの本質でもある「自己研鑽」を感じました。今は未だ未熟ではありますが確りと支えられるよう向上し、安原会長らしく締める時は締め！楽しい時は心から笑う！振り返れば真剣で笑顔溢れる53期に成るよう尽力致します。一年間どうぞ宜しくお願い致します。



## 会計 爲國 光俊

おおよそ役職には適材適所があって、仕事でもパレスのような会でも、そんなに変わりはないようで、本人のタイプや持っている能力で、だれがみてもほぼそうだろうな、と思う役職におさまるようである。そういうこともあって、同じ役職を歴任される方も多いのであろうし、お互いにその方が運営もスムーズいくことにもなるが、53期ではあえて会計をさせていただけないかをお願いをした。私自身は一度も会計をしたことがなかったからである。この原稿を書いているときには、もう予算書の作成とかを進めだしているが、案外、会計は面白い。なんといっても数字はウソをつかないので、クラブの考え方や仕組みが見えてくる。今、コロナに区切りがついたことでクラブの会計も新たな局面にきているようだ。



## 会計 米増 貴雄

49期の副会長以来2度目の三役となります。今回は会計ですので入出金を確実に、誤差の出ないように、いつでもリアルタイムな数字が確認できるようにし、安原会長を支えていきたいと思っております。大先輩である爲國ワイズとの会計。思い起こせば入会してすぐに配属されたドライバー委員会の委員長が爲國ワイズでしたので、勝手に安心感を持っております。初の会計ですので、パレスを金銭面から学び、今期の経験を今後に生かすことができるようにしていきたいと思っております。信頼される会計を目指していきたいと考えておりますので、会費納入などメンバー皆様のご協力をお願い致します。

## 53期 役員抱負



### YMCAサービス・ユース事業委員長 前川 健司

Yサ・ユース事業委員になるのが2回目となります。前回ではわからないことも多く右往左往しているうちに1年が過ぎてしまい、少し悔いの残る事業となりました。

今期53期のYサ事業については事業方針にもありますように本来のYMCA事業への奉仕を主題とし、ワイズメンとの懸け橋となれるよう努めてまいります。長きにわたる自粛期間も終了しました。EMC事業、CS事業との共催も含めて多くのYMCAイベントも用意しています。皆様のご協力が不可欠となりますのでたくさんのご意見ご参加そして「笑顔」をお待ちしています。

“



### EMC事業委員長 福井 正太

目標80名！ワイズ歴13年目にして初めてEMC委員長を拝命致しました福井です。EMC委員会にも所属した経験もない私が何故？と思いましたが安原会長の熱い想いと

非常に重めの方針、課題をいただき安原会長とクラブの為に頑張る決意を致しました。メンバー80名は簡単な目標ではありません。私だけでもEMC委員会だけでも達成は困難です。クラブ全体で取り組むことが必要です。ワイズメンズクラブは奉仕団体ですが異業種の方との交流の場もあります。メンバーが増えることで研鑽の機会が増え、そして奉仕事業にも積極的に取り組みます。個別にお願いに上がると思いますが(笑)、どうか皆様のお力をお貸しください。もちろんメンバーとの交流も大切にしていきますので後会や各イベントなど積極的に参加してくださいね！一年間頑張りますので宜しくお願い致します。

“



### ファンド事業委員長 小西 孝典

53期ファンド委員長を拝命いたしました小西 孝典です、今季のファンド委員会は、なぜクラブに取ってファンド事業が必要なのか？と言う原点の意味に立ち返り、理解

しておられるベテランメンバーにはもう一度、まだ未理解な入会歴の浅いメンバーは理解しやすいように、ファンド委員会が丁寧に説明し十分理解頂いた上で「気持ち良く事業にご協力頂ける」ように進めて参りたいと思いますので、メンバー各位のご協力を宜しくお願い申し上げます。

“



### ドライバー事業委員長 藤松 幸一

この度ドライバー委員長を拝命いたしました藤松です。

入会して15年目になり、初めてのドライバー委員会配属でいきなり委員長とは安原会長も思い切ったものです。例会もずっと見続けて来たのでドライバーの役割はある程度はわかっているつもりです。最初はぎこちないかもしれませんが、しっかり努めたいと思います。

ゲストスピーカーも会長の意向に沿い、ためになるお話や知識を広げられる内容を皆様にお届けできるよう企画を進めております。パレスクラブらしい気品がありながら楽しく過ごせる例会を目指します。ニコニコも皆様の嬉しい、楽しい、良かった事が必ず何かあるはずです。ぜひ一言を聞きたいと思いますのでご協力よろしくお願いします。

“



### 地域奉仕・環境事業委員長 渡邊 大介

53期地域奉仕・環境事業委員長を拝命いたしました渡邊大介です。この3年間のコロナ禍では実施されていなかった事業も今期は開催される見通しであり、今まで活動を制

限されていたので、アフターコロナ元年として生まれ変わった気持ちで以前からの事業を中心に新しいアイデアも取り入れつつ、積極的に取り組んでいきたいと考えています。また、地域奉仕・環境にかかわる活動を通じて人との繋がりを大切にしていくなことや自分たちにできることを改めて考えていながら、委員会およびクラブメンバーの協力を賜りながら、充実したクラブ活動と思える1年間にしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

“



### 交流事業委員長 吉岡 幸次

今期、交流事業委員長を拝命いたしました。パレス入会からはじめての交流事業をさせていただきます。皆様、どうぞ宜しくお願いいたします。今期の活動はブリテン

等での情報交換は勿論の事、DBC熱海クラブの60周年記念例会を主に、最近交流できておりません札幌クラブとの交流、更には、他クラブとの交流がクラブ発展にとって重要だと考えており、これからお互いのクラブライフに影響を与え合える様なクラブとの新たなDBCも考え模索していきたいと思っております。アジア太平洋地域大会や周年記念例会、交流事業への参加は最も大事なクラブ発展の役割をもたらします。自クラブだけではなく、他クラブとの交流も一緒に楽しんでいければと思っておりますので、積極的な参加を宜しくお願い致します。

“

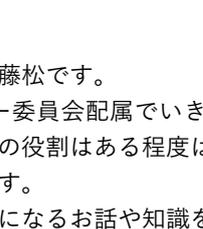


### 広報事業委員長 豊嶋 磨生子

クラブ活動を正確に記録(保存)することの重要性やその価値に対する評価は、今すぐに得られるものではありません。10年・20年と積み重ねていくことで輝くも

のだと思います。そんな輝きを放つブリテンについて、今期は新たにDATA配信のみとする役員会決議もなされました。新しいことの最初の一步を踏み出す大役を何故か仰せ付きり、ワクワクとドキドキが止まりません。ただただ歩みを止めぬよう努力して参ります。

“



### ドライバー事業委員長 藤松 幸一

この度ドライバー委員長を拝命いたしました藤松です。

入会して15年目になり、初めてのドライバー委員会配属でいきなり委員長とは安原会長も思い切ったものです。例会もずっと見続けて来たのでドライバーの役割はある程度はわかっているつもりです。最初はぎこちないかもしれませんが、しっかり努めたいと思います。

ゲストスピーカーも会長の意向に沿い、ためになるお話や知識を広げられる内容を皆様にお届けできるよう企画を進めております。パレスクラブらしい気品がありながら楽しく過ごせる例会を目指します。ニコニコも皆様の嬉しい、楽しい、良かった事が必ず何かあるはずです。ぜひ一言を聞きたいと思いますのでご協力よろしくお願いします。

“



次期会長  
谷口 龍一

”

「ついに来たか」というのが現時点での偽らざる心境。次期会長は役員ではあるが具体的な事業に携わるわけではなく、会長になるにあたっての様々な見聞を広めるべき立場だと理解しています。コロナ禍ということもありこの数年はなかなかリアルで会って話す機会がありませんでした。コロナ禍も落ち着きを見せてきているので様々な委員会や私的な集まりにもできる限り参加して、パレスの現状やメンバーの考えを傾聴したく存じます。最後に来期に向けてお願い。役職をお願いしたら引き受けてください。

“



ラオス YMCA プロジェクト特別委員長 ”  
山本 一博

50周年記念事業として着手した「ラオスに国際ホテル専門学校を設立するプロジェクト」ですが、そのゴールは「ラオスにYMCAを設立すること」である訳で、ちょっとやそっとでは辿り着けない10年単位でのプロジェクトではないかと思っています。この壮大な計画に対して、我がクラブがどの様に関与し、どう汗をかいていくのかを絶えず考えるとともに、周囲の協力を得て前へ進めていくのが課せられたミッションであろうかと思えます。単年度制を旨とするクラブの活動を越えて、今後のパレスクラブを象徴する事業となる様な、そんな活動が出来ればなあ、などと大きな夢を描いています。クラブの全員がプロジェクトの一員です。ご協力をよろしくお願いいたします。

“



西日本区 EMC 事業主任 ”  
大森 夏彦

”

本当に個人的な感情として助かっていることは、クラブからバックアップやサポートを頂いているという気持ちですが、期の始まる前からとても感じられていることです。今期、西日本区でのEMC事業の主題は『多様性・寛容性を持ちながら、クラブの一体感ある流動性をも楽しもう』とさせて頂いております。誰もが生き生きと活動できる場を作り、新たな人と出会い、そして、継続していくことが理想的。理想的なクラブライフを過ごし、充実度を上げるために、各クラブへは現状を把握し、目標を設定して頂くようお願いをしております。この期での活動がクラブ全体の成熟にも繋がるよう、私個人も区での役職を含め自己研鑽しながら尽力してまいります。

“



YMCA 連絡担当主事 ”  
藤尾 実

”

パレスクラブの担当主事になり、一年がたちました。パレスクラブの印象…クラブを良くするためには妥協なき討論をして、楽しむときは徹底的に楽しむという「メリハリ」がある。例会ではゲストだけでなく、担当主事も含めて一人ひとりの出席者を「歓迎」している。クラブに対する「愛」と「プライド」を持っている。そんな一つ一つのことが、パレスクラブが50年以上続いて魅力的なクラブである所以であることを感じた一年でした。そんなメンバーのみなさんに、より一層YMCAのことを理解していただき、より一層YMCAへの支援をしたいと思っていたけるアクションを例会、委員会、それ以外の場所で、起こしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

“



京都部 EMC 事業主査 ”  
大橋 芳夫

”

大森EMC事業主任に誘われて、第28期京都部EMC事業主査を引き受けました。パレスクラブに入会して8年目に入り、少しはクラブ内のことは分かってきたものの、外のことや他のクラブのことはほとんど分かっていませんでした。でも、今回の主査を引き受けることによって、色々な繋がりも出来るだろうし、ワイズの知識や経験も格段に増えるだろうなど、準備の段階で感じています。勿論、時間的にも体力的にも忙しくなり大変なこともありそうですが、それ以上に楽しみです。主査になったからと言って、人を入会させられる訳ではないし、ましてや他のクラブに人を入れられる訳は全くないのですが、京都部全体のクラブを駆け巡り、風通しを良くすることによって、京都部全体の活性化に繋げて行きたいと考えています。僕一人の力では、全然足りないので、どんどんと皆さんに協力を仰いでいく所存です！一年間よろしくお願いいたします。

“



アジア太平洋地域 STEP/iGO 事業主任 ”  
森田 美都子

”

次期のアジア太平洋地域会長から、まさかのSTEP-iGO主任二期目を拝命致しました。まだまだ未完成という意味合いを含めての再連投と解し精進する所存です。ご存じの通りSTEPはユース短期事業でありiGOはワイズメンズクラブ国際協会とYMCAがコラボして若者に短期のインターンシップを提供する誕生して三年目の新しい画期的なプログラムです。

ワイズメンは国際協会の一員です。もっと世界に目を転じましょう。皆様のご子息が周囲の親戚縁者があなたを通してワールドワイドな人物に、そして貴方の企業が世界に知られるGoodチャンスです。ぜひ私を遣って羽ばたいて下さい！

“



**キャンプ参加費補助**

## 【夏の思い出を等しく子どもたちに】キャンペーン

経済格差による教育・体験格差に取り組むため、この夏、京都YMCA主催のサマーキャンプの参加費を補助するキャンペーンを実施します。

できるだけ多くの子どもたちにYMCAのキャンプを体験して夏の思い出を作ってもらいたいと願っています。

このキャンペーンでは、市民の皆様から寄付金を集め、参加費の補助を行います。市民の皆様にご協力をお願い申し上げます。

キャンペーンの詳細は、こちら→<http://kyotoymca.or.jp/?p=7942>  
または、右記QRコードを読み込んでご覧ください。



お問い合わせ

キャンペーンの利用（申請）について ✉ [wellness@kyotoymca.org](mailto:wellness@kyotoymca.org)

寄付（支援）について ✉ [honbu@kyotoymca.org](mailto:honbu@kyotoymca.org)

### 6月役員会議事録

- 第1号議案** 下半期事業報告の件(各事業委員長)【承認】  
定時総会に上程する。
- 第2号議案** 下半期収支決算報告の件(会計)【承認】  
定時総会に上程する。
- 第3号議案** 6月第二例会(引続例会)の件(会長)【承認】  
6月28日(水)18:30~21:00  
@ホテルオークラ京都。  
ゲスト会費10,000円。
- 第4号議案** 慶弔金抛出の件(会長)【承認】  
会員の疾病に対し10,000円を抛出する。
- 第5号議案** 未収金処理の件(会長)【承認】  
退会者未収金50,000円を損金として  
処理する。

### 今後の予定

- 07-01 sat. キックオフ研修会
- 07-05 wed. 7月役員会
- 07-12 wed. 7月第一例会（定時総会）
- 07-26 wed. 7月第二例会



**HAPPY BIRTHDAY!**

- 06 大下 久弥
- 08 堀 靖之
- 11 米増 貴雄
- 19 山本 一博
- 26 宇野由香子

**HAPPY ANNIVERSARY!**

- 03 小林千春・千晴
- 23 山本一博・智子



## Column

### 今でも憶えているできごと

今期は、元会長の皆さんに「今でも憶えているできごと」というテーマでコラムを執筆いただきます。パレスの昔話を面白おかしく伝えていただき、温故知新、若手メンバーや未来の会長が活躍される一助になればと思います。トップバッターは為國ワイズです。

### 大抵のことは飲みながら決まる

為國 光俊

パレスの周年パーティでは、メンバーのドレスコードが求められてきた。ドレスコードを重んじるのは、伝統を大切にしてきたからであろう。35周年記念例会では、会長と副会長は袴（かみしも）を着ることになった。開宴の挨拶は、正座して口上を立て、和太鼓を演奏し、各テーブルにはその出で立ちで挨拶に廻る。田中屋、隠塚屋、為國屋光左衛門という設定だ。過去にも先にも和装はこの例会のみである。パレスの大抵のことは飲みながら決まる。

